

他社製品から

desknet's クラウド

お乗り換え事例

東京都・卸売業のお客様の場合

desknet's NEO

貴社ではこんな課題ありませんか？

CASE1 利用中のグループウェアのサポートが終了してしまう

CASE2 利用中のグループウェアの保守コストがかさんでいる

CASE3 テレワーク対応のため導入したツールを見直したい

・
・
・

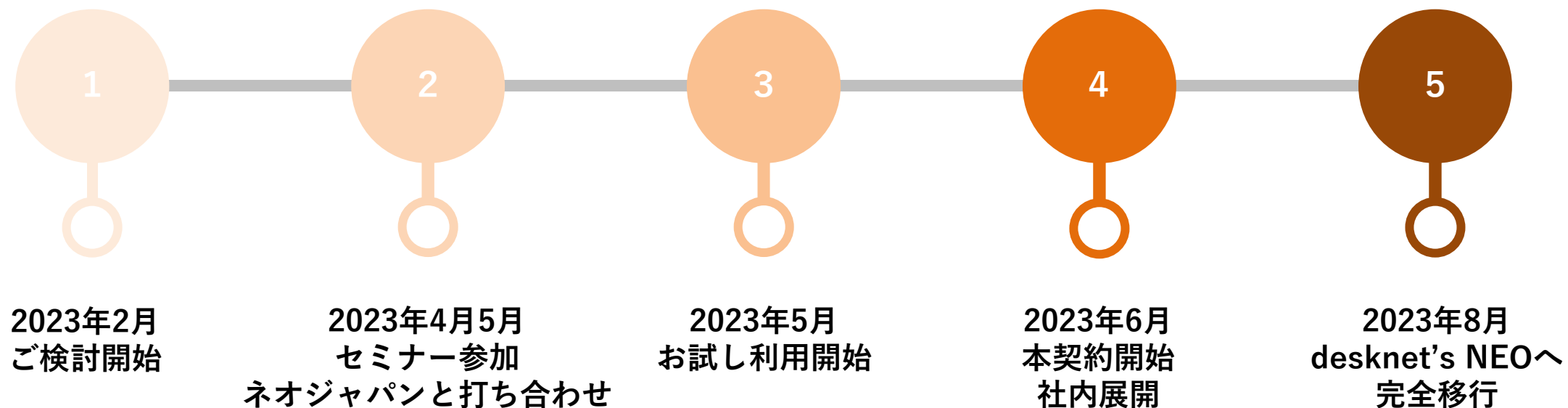
ただ、いざ乗換を検討しようとしても「**どう検討を進めればいいのかわからない**」
というケースが多いです。

本資料では、他社小規模製品のパッケージ版からdesknet's NEOのクラウド版へ
お乗り換えされたお客様のお声をご検討スケジュールに沿ってご紹介します！

今回のお客様の情報

- 東京都・卸売業
- desknet's NEO 127ユーザー、AppSuite 10ユーザーをクラウド版でご利用中
※AppSuite10ユーザーはワークフロー連携用
- desknet's NEOでご利用中の機能は、スケジュール、設備予約、インフォメーション、
回覧・レポート、文書管理、ワークフロー、アンケート
- desknet's NEO導入前は、他社小規模向け商品のパッケージ版を10年以上利用
- 乗り換え元で利用されていた機能はスケジュール、設備予約、掲示板、メッセージ、文書管理

ご検討スケジュール



ご検討の流れに沿って、次ページからは詳細をご紹介します！

1 2023年2月：ご検討開始（1）

■グループウェアリプレイス検討のきっかけ

- 利用中のグループウェアのサーバー保守期限が2023年9月末までだった。
- 利用中のグループウェアのバージョンが古く、メーカー保守が受けられない。
- 貸与携帯がガラケーからiPhoneに変わり、iPhoneからスケジュールをみたいという要望が社内であった。
- 検討発生したこの段階で、グループウェアが変わるかもしれないと社長・役員に事前に伝えていた。



ポイント

日常的に利用するグループウェアを変更することは、多くの方に影響があります。決裁権限を持つ社内のキーマンには事前にお話しておくことがおすすめです。

1 2023年2月：ご検討開始（2）

■検討候補の絞り込み

- 資料請求や展示会でグループウェア製品の情報収集を行った。
- 現行製品のクラウド版・desknet's NEOクラウド版・その他3製品を検討候補とした。
- 「情シスメンバーが少なくサーバー保守が負担になっていること」、「iPhoneで利用できない」という現状の課題を解決するために**クラウド利用ができること、現行製品と利用イメージが大きく変わらないこと**をポイントにして、現行製品のクラウド版とdesknet's NEOクラウド版の2つに選択肢を絞った。



ポイント

“現状の課題を解決できること”も選定ポイントのひとつです。
情報収集前に自社の課題を明確にしておくで検討候補を絞りやすくなります。

2023年4月5月：セミナー参加 ネオジャパンと打ち合わせ

■ネオジャパン開催のオンラインセミナー参加

- ・ リプレイスを検討しはじめた方向けセミナーに参加。グループウェアを変更するのが会社として10数年ぶり、担当者は初めてだったので、検討のスケジュール感がつかめて参考になった。
- ・ 元々要件に含めていなかったが、ワークフロー機能が使いやすいそうという印象を持った。



ポイント

グループウェアの機能で解決できる潜在的な課題があるかもしれません！
資料やセミナーで製品の全体像を把握することをおすすめします。

■ネオジャパンとの打ち合わせ

- ・ セミナーで興味を持ったワークフロー機能を中心に確認した。
- ・ これまでの申請業務は、紙運用と会計システム付属のワークフローを併用していた。会計システム付属のワークフローは癖があり、ひとつの申請書式を作るのに3時間くらいかかっていた。

次ページでワークフローを
詳しくご紹介！



補足：desknet's NEOのワークフロー機能



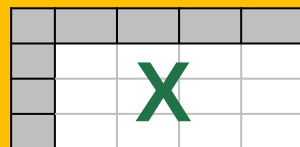
- 社内申請、各種届出や業務フローのスピーディな申請・決裁を実現。
- オプションのAppSuiteとの連携によりリッチに使いやすく！

ワークフロー専用ツールに匹敵する機能と柔軟性を持たせられます。

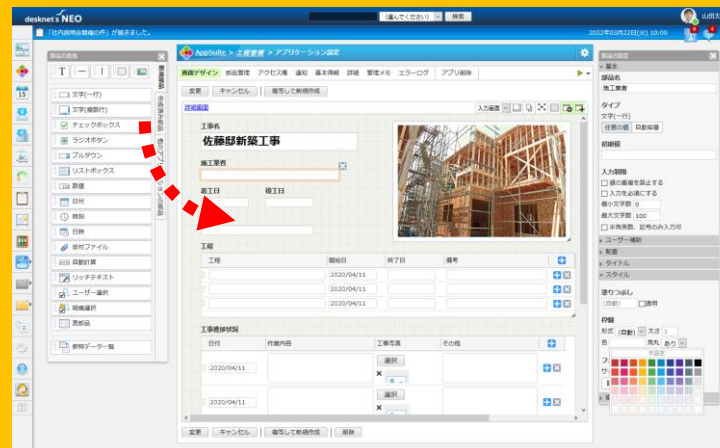
AppSuiteとはノーコードで業務アプリが作れるdesknet's NEOのオプションです。
ワークフローと連携する以外にも、AppSuite単独で紙・Excel業務をアプリ化して
属人化しがちな情報を共有管理することができます。



紙ベースの業務処理



Excelベースの管理台帳



出張旅費精算書 提出 2020年12月5日(土) 06:41

承認2	承認1
承認 12/05 経理担当	承認 12/05 伊藤守

日付	項目	用途	勘定科目	金額
2020/12/02	羽田→福岡	交通費	旅費交通費	29000円
2020/12/02	ビジネスホテル福岡	宿泊費	旅費交通費	8000円
2020/12/03	福岡→羽田	交通費	旅費交通費	29000円

振込金	旅費合計	差引過不足額
70,000円	66,000円	-4,000円

決裁履歴

決裁	氏名	日時	コメント
申請	山田太郎	12/05 06:41	
承認	伊藤守	12/05 06:42	

承認条件：1人以上が承認

承認 前田隆 12/05 06:44

承認 藤井修 12/05 06:44

補足：desknet's NEOのワークフロー機能



- AppSuiteと連携すると、承認経路途中のユーザーが申請書式内に追記・変更ができます。
- 今回のお客様では、入社時のPC・iPhone利用申請書式で、情シスが作成した社内システムのアカウントのID・パスワードを承認時に追記。
- パスワードがわからなくなったという問い合わせが減少！

AppSuiteユーザー数は、desknet's NEOユーザー数とあわせる必要はございません！
※今回のお客様ではdesknet's NEO127ユーザーに対して、AppSuiteは10ユーザー
※ワークフロー連携時の必要AppSuiteライセンスは下記をご参照ください。
<https://www.desknet.com/neo/users/media/appsuite/9200>

社内システム利用申請書		
1. 共通項目		
①申請日（西暦）	2023/10/04 14:42	
②申請／管理者	伊藤守	佐々木光
③申請部署	営業本部	
2. 利用者情報		
①利用者No	012345	
②フリガナ	かとう ももこ	
③氏名	加藤 桃子	
④雇用形態	☒ 正社員 ☐ 派遣社員 ☐ その他	
3. 社内システム利用権限 社内システム利用権限を変更する項目に☑をつける		
社内システム	利用（参照・登録・削除）情報	
	利用	備考
新基幹システム	☒ 参照 ☐ 登録 ☐ 削除	
グループウェア	☐ 参照 ☒ 登録 ☐ 削除	
メールサーバー	☐ 参照 ☒ 登録 ☐ 削除	
ファイルサーバー	☐ 参照 ☒ 登録 ☐ 削除	
ビジネスチャット	☐ 参照 ☒ 登録 ☐ 削除	
4. アカウント情報（情シス記載）		
初期ログインID	momoko.kato	
初期パスワード	momoko.kato012345	
設定完了日		2023/10/10

申請者が
申請時に記入

情シスが
承認時に記入

※サンプルイメージです

2023年4月5月：セミナー参加 ネオジャパンと打ち合わせ

セミナー参加、ネオジャパンとの打ち合わせを経て、desknet's NEOに導入製品を決定！

■desknet's NEOに決めた決め手

- 搭載機能が他社製品より豊富だったこと

「AppSuiteと連携したワークフロー」「部署ごとなど複数つくれるポータル」「アンケート機能」

- 料金が安いこと

1ユーザーあたり月額400円（税抜）。

AppSuiteのユーザー数はdesknet's NEOのユーザー数と同数でなくとも良く、費用が抑えられる。

3

4

2023年5月6月：お試し利用開始、本契約開始

- desknet's NEOへリプレイスすることを決定した後、30日間の無料お試しを開始して、環境を構築

5月上旬

担当者2名で、30日間のお試し環境へ設定開始。長年利用していた製品との操作感のギャップで、初めは操作に戸惑ったところもあったが大きな問題はなく進められた。

6月上旬

本契約開始！

先行で一部部署に公開して、ポータル各メニューの位置や利用しない機能をオフにするなど、より使いやすい環境になるように、フィードバックをもらった。



表示するメニューの絞り込みや
各機能の最新情報の配置など、
管理者での設定が可能

2023年6月～8月：社内展開、desknet's NEOへ完全移行

6月後半

役員会議 + 全部門・全支店長会議でグループウェア入れ替えについて説明。

部門長・支店長から社員へ周知してもらった。

その後、日程をわけて1時間～1時間半の社内説明会を4回実施。実際の画面を見せながら、スケジュール登録といった基本操作や乗り換え元製品との変更点を説明。

その後、ワークフロー以外の機能社内リリース。対面や遠隔拠点ではZoomの画面共有でサポート。そこまで多くの困りごとはなかった。



ポイント

社内への周知・利用定着も重要なフローです。
メーカーの情報発信、有償の教育サービスなども有効活用しましょう。

7月8月

データの新規登録はdesknet's NEOで、乗り換え元は参照用。並行利用期間。

ご参考：役員会議での説明資料

リプレイスにより改善されること

■ ポータルサイト機能の継続利用が可能になる

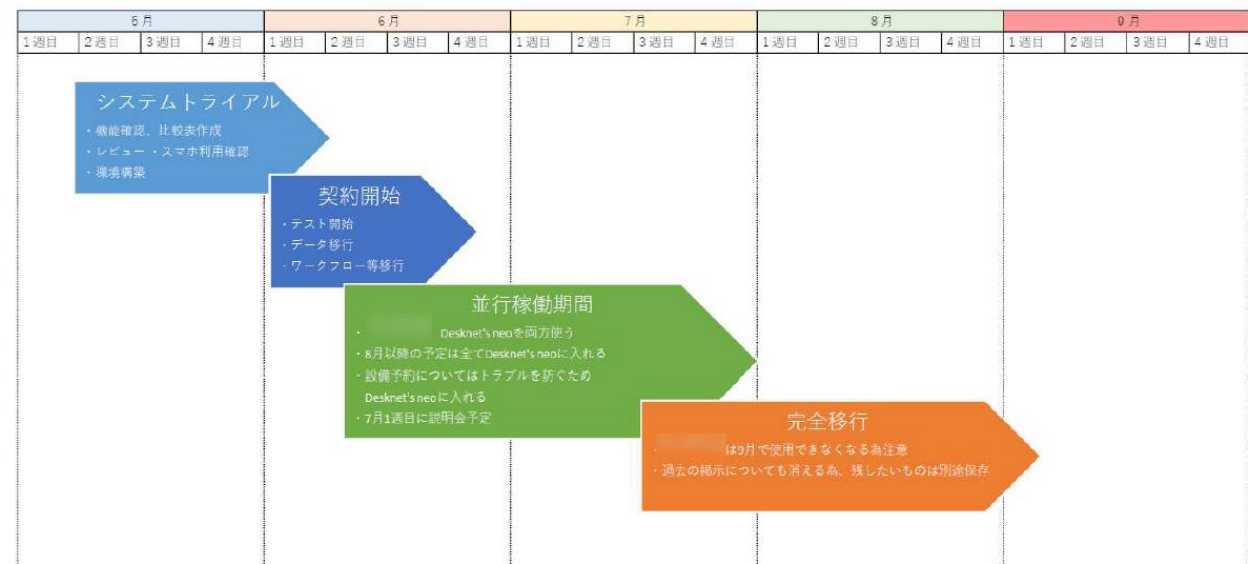
■ スマートフォンからの利用が可能になる：

- ・ 外出中、勤務時間外でもスケジュールの確認が可能になる
- ・ 通達発行時にスマートフォンにプッシュ通知される
- ・ ワークフローの申請、承認もスマートフォンから可能になる（一部）

■ 機能の充実：

- ・ 管理部や情シスのポータルサイトが作成できる（のイントラのイメージ）
- ・ 各部でのポータルも作成できる
- ・ 従来なかったアンケート機能や会議時のペーパーレス化が可能

リプレイススケジュール



2023年8月～：desknet's NEOへ完全移行

9月

既存の申請書式を見直すよう指示があったため、ワークフローは少しおくらせてリリース。

ワークフローは管理部門だけが利用できるような制限をして、書式を進めた。

ワークフローの説明会も実施した上で、9月下旬にリリース。

現在

長年利用していたグループウェアからのリプレイスになったが、しっかり説明した上で全社公開したこともあり大きな不満の声は上がらなかった。乗り換えしたことで下記の効果を実感！

- iPhoneからの利用ができるようになったことが好評
- ワークフローが簡単に作れるようになった
- 標準機能のアンケート機能が便利



データ移行について

データ移行は下記内容で実施した。

- ユーザー情報は乗り換え元からCSVでエクスポートして、desknet's NEOへCSVでインポート。
- 掲示板は直近1～2年分で最低限のものだけを移行対象に絞り込んだ。

社内規定の変更・社内報など30件程度をコピー＆ペーストして、

手作業でdesknet's NEOのインフォメーションへ登録しなおした。

この作業が一番手間がかかった。

- スケジュールは、移行期間を1～2ヶ月程設けた。希望者のみCSVで管理者がデータ移行した。

先々の予定を登録していた4～5名のみが希望した。

まとめ：グループウェア乗換のポイント

日常的に利用するグループウェアを変更することは、多くの方に影響があります。

決裁権限を持つ社内のキーマンには事前にお話をしておくことがおすすめです。

“現状の課題を解決できること”も選定ポイントのひとつです。

情報収集前に自社の課題を明確にしておくことと検討候補を絞りやすくなります。

グループウェアの機能で解決できる潜在的な課題があるかもしれません！

資料やセミナーで製品の全体像を把握することをおすすめします。

社内への周知・利用定着も重要なフローです。

メーカーの情報発信、有償の教育サービスなども有効活用しましょう。

問い合わせ・支援について

グループウェアの乗換検討をはじめたら・・・
まずはお問い合わせください！

 ネオジャパン営業部 導入相談窓口

045-640-5906 (横浜本社)

06-4560-5900 (大阪営業所)

052-856-3310 (名古屋営業所)

092-419-7277 (福岡営業所)

営業時間：平日9:00～12:00 13:00～18:00
※土日祝日、弊社指定休日を除く

 メールでのお問い合わせ

neo@desknets.com

 フォームでのお問い合わせ

▶ お問い合わせフォームへ

